

認知症疾患医療センター研修会開催要領

1 趣 旨

かかりつけ医をはじめとする保健・医療・福祉関係者及び支援者等へ認知症に関する研修を行うことにより、地域における保健医療水準の向上を図るとともに、関係者間の連携強化を目的とする。

2 主 催

県内各認知症疾患医療センター（医療法人新生会いしい記念病院、医療法人愛命会泉原病院、県立総合医療センター、県立こころの医療センター、医療法人水の木会下関病院、）

3 対 象

認知症疾患に関わるかかりつけ医をはじめとする保健医療関係者
地域包括支援センターや認知症高齢者援助機関等の介護関係者

4 日 時

平成27年2月15日（日） 13時00分から17時10分まで

5 場 所

山口県総合保健会館 2階 多目的ホール

山口市吉敷下東3丁目1-1 電話083-934-2200

6 研修会内容

講 演「広島県における認知症サポート医養成を通じた取り組み」

講師 国立病院機構柳井医療センター 副院長 宮地隆史氏

基調講演「認知症の理解とケア ―患者さんは障害を体験する、私たちは障害を観察する―」

講師 東京都立松沢病院 院長 齋藤正彦氏

一般発表

(1)「困難事例から学ぶ認知症地域連携の多彩な局面」

(2)「地域連携における認知症疾患医療センターの役割」

7 共 催

山口県、山口県医師会、山口県神経精神科医会

認知症疾患医療センター研修会

日時：平成27年2月15日（日）13時00分～16時50分

場所：山口県総合保健会館2階 多目的ホール

山口市吉敷下東3丁目1-1 TEL 083-934-220

13:00～13:40 《座長》原田医院 副院長 原田 和佳

『広島県における認知症サポート医養成を通じた取り組み』

国立病院機構 柳井医療センター 副院長 宮地 隆史

13:50～15:20 基調講演

《座長》山口大学大学院 高次脳機能病態学分野教授 渡邊 義文

『認知症の理解とケア—患者さんは障害を体験する

私たちは障害を観察する—』

《講師》東京都立松沢病院 院長

齋藤 正彦 先生



15:30～16:50 一般発表

1) 『困難事例から学ぶ認知症地域連携の多彩な局面』

山口県立こころの医療センター 院長 兼行 浩史

2) 『地域連携における認知症疾患医療センターの役割』

県内5箇所の認知症疾患医療センター（いしい記念病院、泉原病院、山口県立総合医療センター、山口県立こころの医療センター、下関病院）における活動報告と今後の課題

対象：医療・福祉専門職、チラシ裏面FAXにて事前申し込みをお願いします

主催：医療法人新生会いしい記念病院、医療法人愛命会泉原病院、山口県立総合医療センター、山口県立こころの医療センター、医療法人水の木会下関病院

共催：山口県、山口県医師会、山口県神経精神科医会

お問い合わせ：山口県立こころの医療センター内、認知症疾患医療センター（橋本・枝村）

TEL: 0836-58-5950